

# すずかぜ新聞

## 平成29年 11月

発行：理士法人すずかぜ  
〒937-0068 魚津市新本町27-17  
tel 0765-24-2210 fax 0765-24-2995  
Eメール：ringo@ishiharakaikai-compass.jp  
HP：http://www.suzukaze-group.jp  
「すずかぜ」で検索

### 先延ばしの人生になっていませんか！

「明日から...」と考える人は、明日になればまた「明日から...」となり、そうやってその人の人生は終わってしまいます。

こんなふうに言われると、どきっとしませんか！

趣向を凝らしているわけでもなく、只々実行の先送りを続けている姿はよく見受けられます。

仏教の根本思想の一つに「諸行無常」という言葉があります。その意味は、「この世に存在する一切のものは常に変化して永久不変のものなど一切ない」ということだそうです。目には見えなくても状況は刻々と変化していきます。現在の仕事は近い将来、無くなるか全く違った形になるかもしれません。いかに新しい物であっても、その瞬間から陳腐化が始まっていることを私たちは認識しなければなりません。

未来は、未来に行ってからでは創れません。「創れるのは今日しかない」という思いを強く持てるか否かで将来が決まるように思えます。

「このままでは、危ない、何か考えなくては！」と感じている経営者の方は多いかと思えます。しかし、何をどうしたら良いか分からないのが正直なところではないでしょうか。失礼ながら、それは、問題がはっきり見えていないのかもしれないかもしれません。

「このままでは危ない」という感覚は会社の現状に対する「問題意識」であり、「何か考えなくては」というのが「課題」と言えるのではないのでしょうか。

そうだとすると、まず、問題についてよく見極める必要があります。

要するに、本当の問題が誰の目にも見えるようになれば、解決策も見えてくるというわけです。

会社経営の中では「先行き不安」に関する問題があります。すぐに危険な状態になるわけではないもののさりとて自然になんとかなるというものでもない問題です。

実は、こうした状況での判断が生き残れるか残れないかの分かれ目になるのかもしれないかもしれません。

何か打つ手を考えついたとしても、資金や人材その他の投資が必要になることが少なくありません。その投資に見合う利益が出るかどうかなどのリスクを考えるとなかなか実行できません。だからと言って、只々先延ばしでは、先行き不安が現実のものになりかねません。

日々の経営の中で最も重要なことは、今日の中に、今日の仕事の他に明日を創る仕事を入れてそのバランスをとることだと思うのです。

また、リスクは覚悟するものではなく、事前にできるだけ小さくするものではないでしょうか。

石原知二

### ～社員の言葉～

#### 金曜ドラマ『コウノドリ』パート2始まりました!!

産科医でありながらも天才ピアニストBABYという2つの顔を持つ鴻鳥サクラ(綾野剛さん)が主人公のドラマです。「出産」に関する医療現場の皆さんと患者さんの温かい人間ドラマをベースに、命が誕生する「奇跡」がテーマとして描かれています。

前作から一話も逃さず観ています。

毎回、赤ちゃんが産声をあげるシーンでは涙が出そうになります。

産まれた～！のあの感動が〇〇年ぶりに甦ってきます。保育器の中でがんばっている赤ちゃんからは、とてつもないパワーを感じます。

出産って本当に奇跡なんだと思わされます。

ドラマの素晴らしさ、音楽の良さ、もう完璧です！！

金曜日の夜は、私の大切な時間になっています。

竹田由香里

### 11月の祝日 文化の日・勤労感謝の日

**11月3日** 文化の日は、祝日のひとつです。「自由と平和を愛し、文化をすすめる。」と定義づけられています。

日本の今の憲法である「日本国憲法」が公布(国民に公表)された日です。

日本の憲法は、平和と文化を重視した内容になっています。そこから「文化の日」と名付けられました。

なお、この11月3日は統計上「晴れの特異日(とくいび)」でもあります。

休日に晴れてくれるのは、とてもありがたいことですね。

**11月23日** 勤労感謝の日は、「勤労を尊び、生産を祝い、国民がたがいに感謝しあう日」と1948年に法律で定められました。元々は「新嘗祭(にいなめさい)」と呼ばれる祭日で、非常に重要な宮中祭祀が行なわれる日でした。

この新嘗祭とは天皇が日本国民を代表し五穀豊穰(豊作であること)そして命の糧を授けて頂いたことに対する神への感謝を捧げるための祭り、つまり日本の収穫祭なのです。

しかし、「労働」とは本来「農業に従事して生産を行うもの」だけを言うのではなく、今日のサービス産業なども含めた幅広い意味を持つことから

現在の勤労感謝の日と定められたそうです。

# 地魚料理 寿司政

創業50年。黒部「地魚料理 寿司政」は富山湾に隣接する立地を生かして、納得する魚を仕入れ、丁寧な仕込みを行い、おいしいものをご提供するよう努めております。



## メニュー



### コース料理

昼の御宴会・お食事 夜のコースメニュー

ご予算に応じてお承ります。ご相談ください。

結納、法要、百日祝膳など、各種、ご宴会にご利用ください。



### お寿司

富山湾の新鮮なネタを中心に、豊富にとりそろえております。

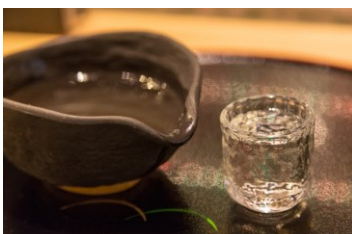
活きな魚を、その場でさばきながら握ります。旬な会話がはずみます。

テイクアウトも承っております。年末年始、お盆や、急なお客様にいかがでしょうか。



### 一品料理

こだわりの素材を厳選！新鮮・美味、お客様に喜んでいただける料理をモットーに、温かいものは温かいうちに、冷たいものは冷たいうちに召し上がっていただけるよう心がけております。



### お飲物

ビール、日本酒、焼酎などアルコールからソフトドリンクまでご用意しております。

富山の、各酒造のお酒をそろえております。旬の素材と相性の合うお酒が見つかります。

相性の合うお酒を探してみてください。



### 【営業時間】

(昼) 11:30～14:00 (ラストオーダー 13:30)

(夜) 17:00～22:00 (ラストオーダー 21:30)

### 【定休日】

日曜日・第3月曜日

※月曜日、祭日の場合、日曜日営業、月曜日は休みとなります。

◇ご利用人数により定休日予約営業いたします。

【駐車場】有 店舗前の他にもありますので、満車の場合は、お声かけください。



Wi-Fi 利用できます(無料)

〒 938-0036 黒部市北新20-1

TEL 0765-32-4416

詳細はホームページをご覧ください

HP <http://sushimasa.net>